

発行日：2014年11月28日

KSP-POS マーケットトレンドレポート

Vol.66

発泡酒

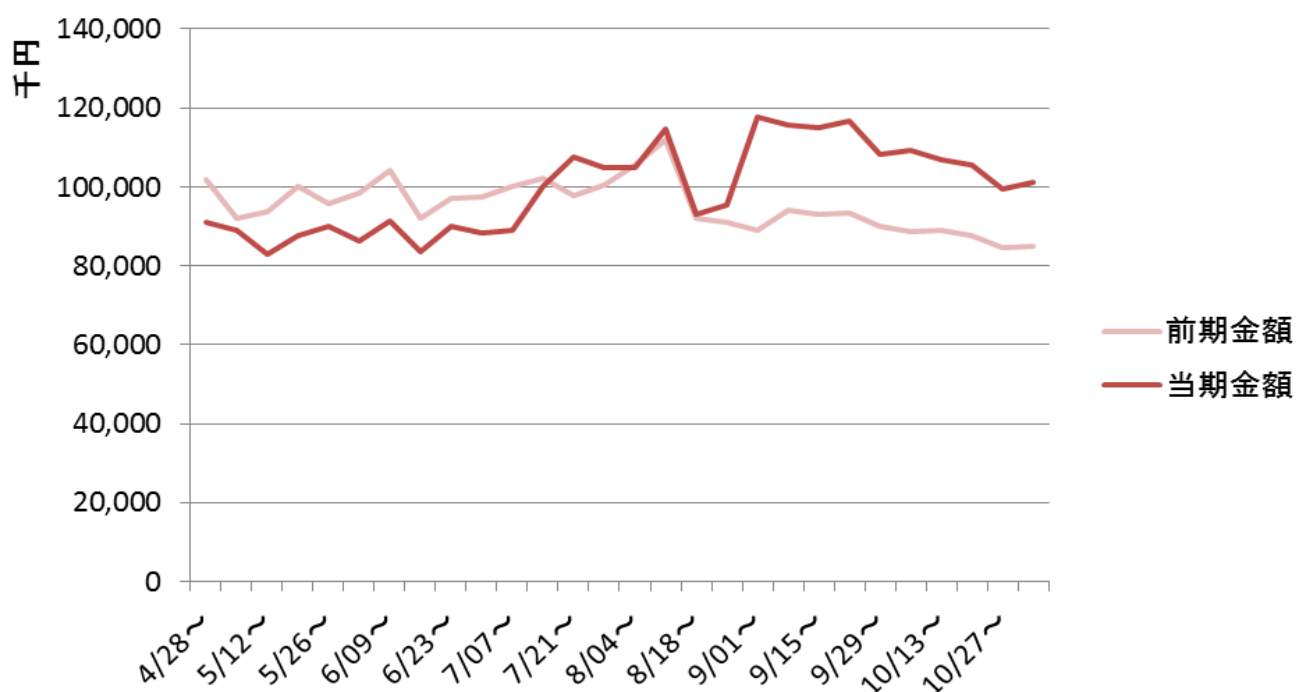
- プリン体ゼロ、糖質ゼロの発泡酒がビール大手4社すべてから発売
- 発泡酒の売上アップに貢献

* POSデータの対象店舗数、抽出期間等は巻末参照。

発泡酒カテゴリー推移

発泡酒は、9月降ずっと前年を大きく上回る売上金額で推移し続けている。7月前半までは昨年を下回る金額であったが、サッポロビールの極ZEROが発泡酒として発売開始になったことで売上が増加。その後9月に各社から新商品が発売されて更にカテゴリーとしての売上が増加した。

発泡酒 週次金額 前期比較



▲KSP-POS売上金額(全国、週次2014年4月～10月、2013年4月～10月)

ダブルゼロ系発泡酒 ※

現在、ビール大手4社(サッポロビール、麒麟麦酒、アサヒビール、サントリーホールディングス)各社からプリン体ゼロ、糖質ゼロの発泡酒が発売されている。

※このレポートではこれらの4商品を「ダブルゼロ系発泡酒」としている。



【サッポロ 極ZERO】

KSP-POS出現日:2014年7月12日



【麒麟 淡麗プラチナダブル】

KSP-POS出現日:2014年8月28日



【アサヒ スーパーゼロ】

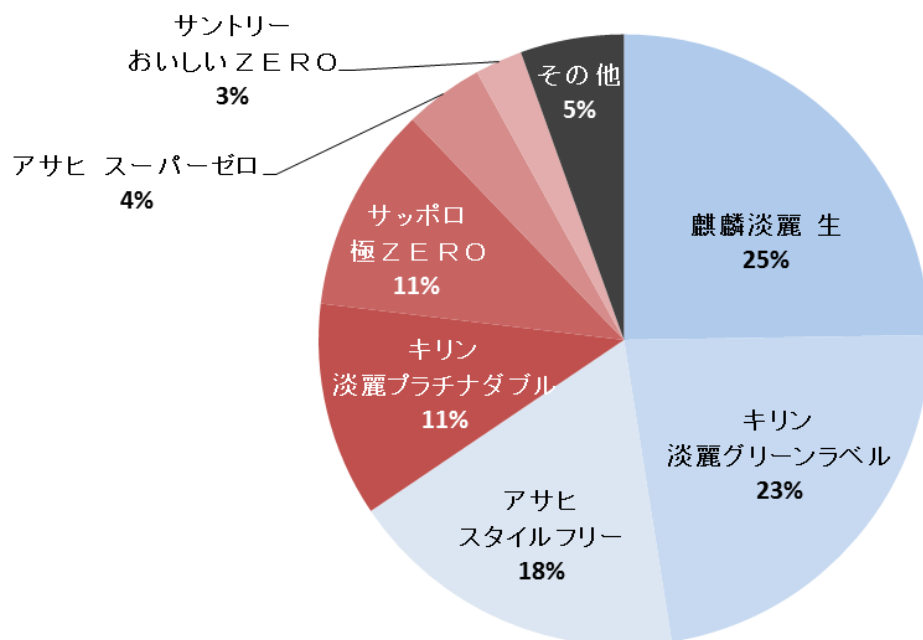
KSP-POS出現日:2014年8月30日



【サントリー おいしいZERO】

KSP-POS出現日:2014年8月29日

＜発泡酒 ブランド別 金額シェア＞

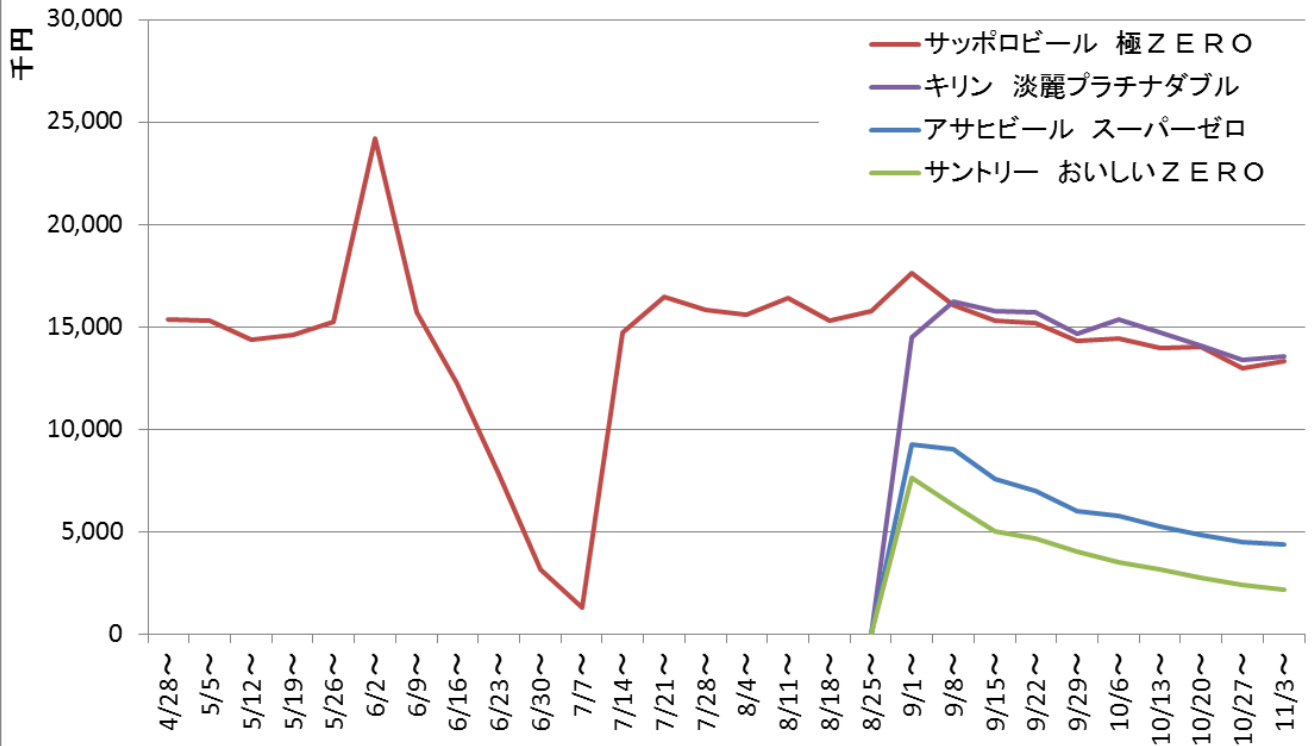


2014年10月の発泡酒売上金額のブランドシェアを見ると、大手4社のダブルゼロ系ブランド(赤色部分)で全体の3割近くの売上を占めている事がわかる。

▲KSP-POS売上金額(全国、月次2014年10月)

2013年6月よりサッポロビールが極ZEROを発売。当時は第三のビールとして販売していたが、2014年7月より発泡酒に変えて再出発。その後9月頃から各社ともプリン体ゼロ、糖質ゼロの発泡酒の新商品の発売を開始した。

大手ビール会社4社 ダブルゼロ系アルコール金額推移



▲KSP-POS売上金額(全国、週次2014年4月～10月)

調査概要

POSデータ：KSP-POS 週次データ 月次データ

期間：2013年4月～2014年10月

地域/店舗数：全国 約920店舗

* KSP-POSは全国150社約900店舗の食品スーパーから収集した販売情報データベースです。

参考：サッポロビールホームページ <http://www.sapporobeer.jp/>

キリンビールホームページ <http://www.kirin.co.jp/>

アサヒビールホームページ <http://www.asahibeer.co.jp/>

サントリーホームページ <http://www.suntory.co.jp/>

【食品POSデータの販売・分析・活用の株式会社KSP-SP】

弊社は全国食品小売業約840店舗から収集したPOSデータをメーカー様、卸売業様に活用いただくためのPOS情報として販売しております。

- <主なご提供サービス>
- ・インターネット経由で検索・ダウンロードできる月額定額制のクラウドサービス(KSPワイド 他)
 - ・価格分析や競合分析など特定のテーマに絞って提供するPOS分析レポート
 - ・得意先様のPOSデータ活用支援を行うPOSデータ専門分析ツール(CCMC.S)
 - ・小売業様のPOSデータ開示を支援するための専門ツール(SUP-LINK)

30日間無料

食品POSデータ利用体験サービス受付中！

>>詳しくは弊社HPへ

株式会社KSP-SP

〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-1 一光浜松町ビル4階

お問合せダイヤル:03-5472-7652

URL: <http://www.ksp-sp.com/> mail: ksp-info@ksp-sp.jp



Knowledge on
Sales Promotion Service Provider